

# あっぱれ 優拍手に!

## 小学生

■第11回JGTO スナッグゴルフ対抗戦千葉地区予選会  
3位 第二小 **全国大会出場**

## 中学校

■県通信陸上競技大会  
5位 女子共通走り幅跳び 菅澤桃子  
8位 男子3年生100m 小林隼人  
■郡市中学校陸上競技大会  
優勝 男子共通200m 小林隼人  
〃 男子共通400m 佐藤祥  
〃 男子共通110mハードル 土屋時志  
〃 女子共通走り幅跳び 菅澤桃子  
2位 男子3年生100m 小林隼人  
〃 女子3年生100m 藤崎なつ美  
〃 女子共通4×100mリレー  
藤崎なつ美・郡司なな・大木美香  
菅澤桃子  
〃 男子共通4×100mリレー  
小林隼人・渡貫泰政・佐藤祥・土屋時志  
3位 女子2年生100m 卯田玲央菜

県総体出場

■郡市中学校サッカー大会  
3位 サッカー部  
敢闘賞 永沼大翔  
■郡市中学校卓球大会  
優勝 男子団体 男子卓球部  
〃 男子シングルス 萩原逸輝  
2位 男子ダブルス 山崎陽登・渡邊陽介ペア  
3位 男子ダブルス 岡村康平・椎名拓美ペア  
■郡市中学校野球大会  
優勝 野球部  
最優秀選手賞 富山佑斗  
最優秀投手賞 佐藤寿樹  
■郡市中学校バスケットボール大会  
3位 男子バスケットボール部  
優秀選手賞 萩原陸  
■郡市中学校ソフトテニス大会  
3位 女子個人 越川晴礼・宮内理菜ペア **県総体出場**  
■千葉県吹奏楽コンクール  
金賞 B部門 吹奏楽部

## 一般

■第16回町民ソフトバレーボール大会  
2位 男子の部 P.T.C  
■郡民体育大会ゴルフ大会  
優勝 一般の部 及川真一  
3位 〃 小川秀樹  
3位 シニアの部 越川光雄  
2位 レディースの部 山本小百合  
3位 〃 藤崎真里子

### 【お詫びと訂正】

本コーナー8月号、中学生の歯と口の健康週間  
図画・ポスターコンクール佳作の「志波実乃里」は  
「並木歩美」の誤りでした。  
お詫びして訂正します。

## 伝統文化を守っていきます

古くから続く多古町の祇園祭。2日間にわたり町内では4町(仲町、新町、本町、高根)の山車が引き回され、八坂神社では「しいかご舞い」が奉納されます。今年、仲町では祇園祭にあわせて宝くじの助成金を活用し、老朽化した山車が改修されました。宝くじ助成金は、一般財団法人自治総合センターが地域の健全な発展と住民福祉の向上を目的として行っている地域貢献事業のひとつです。

「1年に1度、町内のみんなが集まってひとつになるのが祭りで。仲町以外からも若い小・中・高生たちが参加して盛り上げてくれるし、彼らとコミュニケーションを取れるのもいい。この祭り、これからも大切にしていきたいですね」と仲町の頭取である木村さんは話します。



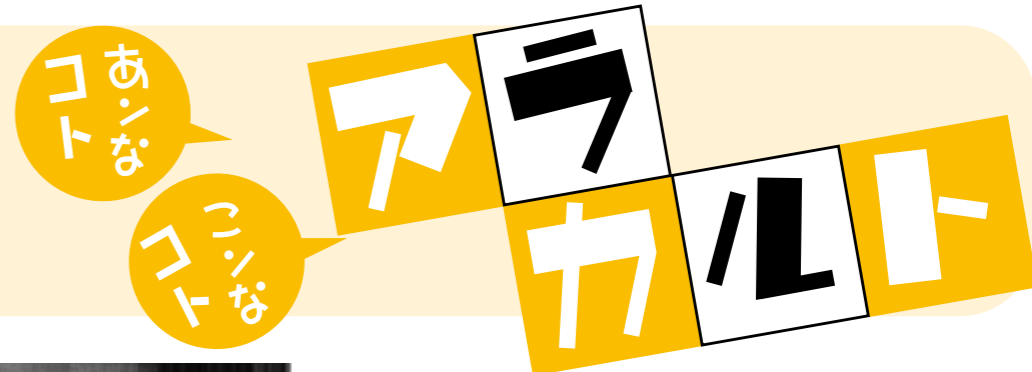
## 初めての開催 “ボランティアの集い”

7月31日、第1回多古町ボランティアの集いがコミュニティプラザで行われ、約70名が参加しました。これは多古町ボランティア連絡協議会が、この集いを通じてボランティア団体同士お互いの活動を知るとともに、住民の方にボランティアへの理解を深めていただくことを目的に主催したものです。

それぞれ講師を招き、心肺蘇生やAEDの使い方、車いす介助の仕方、子どもと一緒に作って遊ぶ風船作りの体験会が行われました。その後には、東日本大震災での飯岡津波について学ぶ語り部の講演や劇団による紙芝居が行われ、防災などについて学べる良い機会となりました。



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292  
多古町役場企画財政課広報係  
☎76-5409



## ようこそ多古町へ!

7月2日から5日までの4日間、ニュージーランド(NZ)南島の町「テ・アナウ」にある学校、フィヨルドランドカレッジから14名の生徒が多古町を訪れ、多古中学校での特別授業や、今年の3月に教育委員会主催の国際交流事業に参加した生徒の家でホームステイをするなど、交流を深めました。

多古中学校では、3年生の各クラスと一緒に給食を食べた後、特別授業として日本の文化に触れると題して、代表的な日本料理「肉じゃが」作りや、和太鼓たたきに挑戦しました。その後、体育館でプラスバンド部による歓迎の曲が演奏されると、NZの生徒からは、自国に古くから伝わる舞い「ハカ」が披露されました。

## 一人ひとりが輝くために 夢の実現に向けて

7月7日、多古中学校の1学年(全4クラス)を対象として、多古町民生委員・児童委員の方々にゲストティーチャーに招き、生徒一人ひとりが自分の将来就きたい職業について発表し合う「人セミナー」が行われました。

生徒からは、プロ野球選手や美容師、パティシエなど具体的な目標とそれを目指すきっかけや理由、なりたい大人像などが述べられ、生徒たちの思いに対して民生委員・児童委員からは、「みんな、目標に対するしっかりとした理由を持っている。どんどん夢を広げてチャレンジしてほしい。努力を続けることは難しいし、必ず辛いことがあるが、それを乗り越えることが大切だ」とアドバイスが送られました。



## 汗と想いが詰まった トウモロコシ

7月9日、多古高校の生産流通科1年生39名が、校内の畑でトウモロコシ「ゴールドラッシュ」を収穫しました。

生徒たちは4月12日に全員で種をまき、約3カ月間にわたる雑草取り、農業用ビニール(マルチ)をかぶせる作業やかぶせたマルチを取り除く作業などを行い収穫の日を迎えました。「マルチ取りは暑い中での作業だったので、一番大変だった思い出です」と収穫までの過程を振り返り、口を揃えて話していたのは、山崎義宗さんと吉川優香さん。丹精込めて育てたトウモロコシを頬張る表情から美味しさが伝わってきました。

